

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	てらびあぼけっと多治見教室		
○保護者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月7日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別・小集団・集団での療育や活動	個別療育ではお子様それぞれに適した内容の療育を行っています。小集団や集団では、社会性の向上を目指しています。	お子様に合わせて個別と集団の療育の割合を考え、楽しさを感じながら成長できる活動の工夫を行っています。
2	個室があり、個別療育やクールダウンに活用している	個室には必要最低限の物の配置で集中できる環境づくりを行っています。	自分で個室を選んだり、主体性が延びる工夫を行っています。
3	多様なプログラム	お子様の状況やご家族のニーズに応じ、多様なプログラムを展開している	プログラムを常にアップデートして行きます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の開催がない	当事業所は1日通してお子様利用されていること、ご契約いただいている方が多いことから、一堂に会して行う事が難しい。 職員配置や教室内の広さ等の配置が難しい	複数回同じ内容の会を開催し、たくさんの方にご参加いただけるように、今後、内容と日程を調整していきます。
2	ペアレントトレーニングが弱い	職員から療育の様子をお伝えしているが、家庭療育や相談支援の内容に職員差があり、弱い	オープンデイを設け、親子で療育に参加できる機会を確保していきます。また、お子様の状況に応じた対応などを職員がしっかりお伝えできるように研修を行っています。
3	事故防止マニュアルや緊急時マニュアル等の周知が弱い	契約時にお伝えしているが、細かくはお伝えできていない。	マニュアル等を分かりやすい場所に掲示しながら、契約時に詳細をお伝えしていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	てらびあぼけっと多治見教室					公表日	年 月 日
		利用児童数	23	回収数	18		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2	0	1	・午後は子供が多く狭いと感じる	個室やホールを有効に活用し、スペースを広く使う事ができるように工夫してまいります
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	2	1	4	・先生方がとても親身に丁寧にみてくださっていますがお忙しいとは思いますが、 ・実際に見学をしていないので、子ども的人数に対し先生何名配置になるか詳細はわかりませんが先生の人数は少ないとは思わないです。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1	0	3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	0	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	0	0	0	・子供に合わせた支援をしてくれようとする姿勢は見られるが行動に移るまでに時間がかかっている ・子どもの苦手部分や今後必要になる課題、考える（自分で）等細かく教えていただけありがたいです。子供の成長が見てわかります。	常にお子様の状況把握と職員間の連携を行い支援にあたっていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	0	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	0	0	1		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9	1	1	7		
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	4	3	6	・利用していないからわからない	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	4	0	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	2	0	0	・職員によりけり。差が大きすぎる。	常にお子様の状況把握と職員間の連携を行い支援にあたっていきます。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	3	4	10	・入所のきっかけがママ友の紹介の為、私個人は保護者同士の交流があり悩みを共有できたり情報交換できているがそんな方ばかりではないと思います、ぜひとも保護者交流の場を設けていただきたいです。 ・同世代の保護者同士はあっても良いのかも思ったりもします。	令和7年夏ごろの開催を検討中です。随時お知らせいたします。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	3	0	2	・管理者に対してはそう思うが他の先生に相談した時の差が大きい。相談のつもりで話したことも流されたことが多々あります。	研修等を行い、職員の質の向上を目指していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	2	0	0	・以前はそう感じることは少なかったですが、最近は少し改善されていると感じます。	研修等を行い、職員の質の向上を目指していきます。
	21	定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	3	1	4	・いつもイベントを組み立ててくださり感謝しています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	2	1	1		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	0	1	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	2	1	7	・うちが参加したことないでしょうか、やったと聞いたことがありません。	開催時のご案内や報告を分かりやすくしていきます
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	1	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	0	1	2		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	1	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	1	1	0	・大好きで楽しく通えています。 ・楽しみにしています	引き続き楽しく通える環境や活動提供に努めてまいります
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	2	0	0	・子供に合わせたプログラム対応してくださっていてとても楽しそうに通わせていただいています。	引き続き楽しく通える環境や活動提供に努めてまいります

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	てらびあぼけっと多治見教室		公表日		年	月	日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0	法令を遵守したスペースを確保しております。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	法令が必要とされる職員配置を確保しております。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	4				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	個別療育と集団活動の場を分け、集中を高められるように個室を設定しております。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	個室とホール以外にも過ごすことができるお部屋を設定し、お子様に合わせて活用しております。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	2				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	10		今後検討してまいります。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	3	職種に応じた研修を行っております。			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	2	Instagramにて公表しております。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10	0	モニタリングの他、送迎時や療育後のフィードバックの内容、療育時の様子などから、お子様のニーズを分析し、作成しております。			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	2	支援会議に職員が参加し、共通理解をしながら計画を検討・作成しております。			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0	全職員に共有し、療育を行っております			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	3	標準化されたアセスメントツールを活用し、お子様の状況把握を行っております。			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	2	定期的なモニタリング・アセスメントを行い、お子様々に必要な項目選択し、具体的な支援内容を設定しております。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10		療育内容を職員で振り返り、より良いプログラムを立案しております。			

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10		お子様本人の意見を取り入れながら、活動プログラムを立案しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10		アセスメント・モニタリングをもとにお子様に合わせて個別・集団を分けた個別支援計画を作成、療育にあっております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10		毎朝、打ち合わせを行い、全職員で確認しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10		毎日打ち合わせを行い、全職員が確認しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10		連絡ノートの写しを記録として保管しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9		定期的にモニタリングを行い、見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		児童発達管理責任者を中心に、日々療育にあっている職員が参加しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	5	必要に応じて、担当者会議など、園との情報共有、相互理解を図っております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	8	必要に応じて、担当者会議など、就学先との情報共有、相互理解を図っております。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	8		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	10	今後検討してまいります。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10		送迎時や面談時にお子様も状況を共有し、相互理解に努めています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	5	療育でうまくいった例等をお伝えしております		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10		契約の際にご説明しております	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10		面談時にご意向の確認を行っております	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10		個別支援計画作成時には、内容を説明させていただき、同意をいただいております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10		お悩みや課題について、速やかに助言と支援を行えるよう努めてまいります。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	10		令和7年夏ごろの開催を検討中です。随時お知らせいたします。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10		毎月のおたよりや、ブログ・インスタグラム等で活動の様子や情報を発信しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10		個人情報の取り扱いについて、全職員に周知しております。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10		個々に配慮した、情報伝達や意思疎通を行っております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	10	今後検討してまいります。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9		事業所玄関・相談室に掲示しております。避難訓練を年に2回行っております	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9		定期的に職員が訓練を行っております	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	9		契約時・面談時に服薬や発作の状況をご記入頂き、全職員で情報共有しております	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10		契約時・面談時に食物アレルギーについてご記入頂き、全職員で情報共有しております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	4	事業所玄関に掲示しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		ヒヤリハット発生時には報告書を作成し、全職員で情報共有しています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		事例等を用いて研修しています	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	2	現在該当者はおりませんが、必要に応じて職員会議で話し合い、保護者様の了承を得たうえで個別支援計画に記載していきます。		

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	てらびあほけつと多治見教室		
○保護者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	令和6年10月1日		～ 令和6年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月7日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別・小集団・集団での療育や活動	個別療育ではお子様それぞれに適した内容の療育を行っています。小集団や集団では、社会性の向上を目指しています。	お子様に合わせて個別と集団の療育の割合を考え、楽しさを感じながら成長できる活動の工夫を行っています。
2	個室があり、個別療育やクールダウンに活用している	個室には必要最低限の物の配置で集中できる環境づくりを行っています。	自分で個室を選んだり、主体性が延びる工夫を行っています。
3	多様なプログラム	お子様の状況やご家族のニーズに応じ、多様なプログラムを展開している	プログラムを常にアップデートして行きます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の開催がない	当事業所は1日通してお子様利用されていること、ご契約いただいている方が多いことから、一堂に会して行う事が難しい。 職員配置や教室内の広さ等の配置が難しい	複数回同じ内容の会を開催し、たくさんの方にご参加いただけるように、今後、内容と日程を調整していきます。
2	ペアレントトレーニングが弱い	職員から療育の様子をお伝えしているが、家庭療育や相談支援の内容に職員差があり、弱い	オープンデイを設け、親子で療育に参加できる機会を確保していきます。また、お子様の状況に応じた対応などを職員がしっかりお伝えできるように研修を行っています。
3	事故防止マニュアルや緊急時マニュアル等の周知が弱い	契約時にお伝えしているが、細かくはお伝えできていない。	マニュアル等を分かりやすい場所に掲示しながら、契約時に詳細をお伝えしていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 たらびあほけっと多治見教室

公表日 令和7年2月15日

利用児童数

24

回収数

20

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	6	0	1	・人数に対してメインの部屋はやや狭い感じがする。 ・人数に対して狭さを感じる。ボール遊びは難しくそう。	個室やホールを有効に活用し、スペースを広く使う事ができるように工夫してまいります
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	2	0	1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	2	0	3	・部屋ごとに絵など表示物はないように思えた。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	2	0	1	・いつも清潔にされている感じがする。 ・玄関とドアの間を靴下や裸足で歩いて足で部屋の中を歩くことで汚れてしまう。	衛生面に一層気を使いながら療育を提供してまいります
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	2	1	1	・資格と研修を受けた方だと思っている。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	0	0	3		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	0	1	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	1	0	0		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	6	8	・なくていいと思う。	
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	1	1	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2	6	4		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	19	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	2	5	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	2	1	0		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	12	5	・保護者参加型のイベントもあれば参加したい。	令和7年夏ごろの開催を検討中です。随時お知らせいたします。	



	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	3	0	4	・学校の新任の先生だったため、宿題の出し方がスムーズにしていなかったが連携を図ってくれた。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	5	1	6		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	3	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2	2	5		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	0	0	11		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1	0	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	1	0	2	・以前はよく上級生からひっかき傷を作ってきた。	お子様同士のトラブルが起きないように見守りの強化と、日々の様子の共有を一層努力してまいります
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	1	0	0	・苦手な子がいる様子	お子様同士のトラブルが起きないように見守りの強化と、日々の様子の共有を一層努力してまいります
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	3	1	0	・すごく楽しみにしています！ ・いじめられる	楽しく通える環境や活動提供に努めてまいります
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	3	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	てらびあぼけっと多治見教室				公表日	令和7年2月15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	法令を遵守したスペースを確保しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	法令で必要とされる職員配置を確保しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	個別療育と集団活動の場を分け、集中を高められるように個室を設定しております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	個室とホール以外にも過ごすことができるお部屋を設定し、お子様に合わせて活用しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	2		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	10		今後検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	3	職種に応じた研修を行っております。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	インスタグラムにて公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	0	モニタリングの他、送迎時や療育後のフィードバックの内容、療育時の様子などから、お子様のニーズを分析し、作成しております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	支援会議に職員が参加し、共通理解をしながら計画を検討・作成しております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	2	標準化されたアセスメントツールを活用し、お子様の状況把握を行っております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	1	定期的なモニタリング・アセスメントを行い、お子様個々に必要な項目選択し、具体的な支援内容を設定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	療育内容を職員で振り返り、より良いプログラムを立案しております。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	お子様本人の意見を取り入れながら、活動プログラムを立案しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	アセスメント・モニタリングをもとにお子様に合わせて個別・集団を分けた個別支援計画を作成、療育にあっております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	毎朝、打ち合わせを行い、全職員で確認しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	毎日打ち合わせを行い、全職員が確認しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	連絡ノートの写しを記録として保管しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	1	定期的にモニタリングを行い、見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	2		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	2	児童発達管理責任者を中心に、日々療育にあっている職員が参加しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	3		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	2	送迎時の情報共有と合わせて、必要に応じて、担当者会議など、学校との情報共有、相互理解を図っております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	5	必要に応じて、担当者会議など、就学前との情報共有、相互理解を図っております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	7	現在、対象者がいませんが、今後必要に応じて行っていきます	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	5		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	10		今後検討してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	7	放デイネットワーク会議に参加しております。	
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	送迎時や面談時にお子様も状況を共有し、相互理解に努めています。		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	5	療育でうまくいった例等をお伝えしております		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	契約の際にご説明しております	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	2	面談時にご意向の確認を行っております	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10	0	個別支援計画作成時には、内容を説明させていただき、同意をいただいております。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	お悩みや課題について、速やかに助言と支援を行えるよう努めてまいります。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	10		令和7年夏ごろの開催を検討中です。随時お知らせいたします。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0	毎月のおたよりや、ブログ・Instagram等で活動の様子や情報を発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	個人情報の取り扱いについて、全職員に周知しております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	個々に配慮した、情報伝達や意思疎通を行っております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	10	今後検討してまいります。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	事業所玄関・相談室に掲示しております。避難訓練を年に2回行っております	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	定期的に職員が訓練を行っております	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	1	契約時・面談時に服薬や発作の状況をご記入頂き、全職員で情報共有しております	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	契約時・面談時に食物アレルギーについてご記入頂き、全職員で情報共有しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	5	事業所玄関に掲示しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	ヒヤリハット発生時には報告書を作成し、全職員で情報共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	事例等を用いて研修しています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10	0	現在該当者はありませんが、必要に応じて職員会議で話し合い、保護者様の了承を得たうえで個別支援計画に記載していきます。		